



## Banco de Tokyo-Mitsubishi UFJ Brasil S/A

Treasury Department  
Av. Paulista, 1274 – Bela Vista  
São Paulo, SP – 01310-925

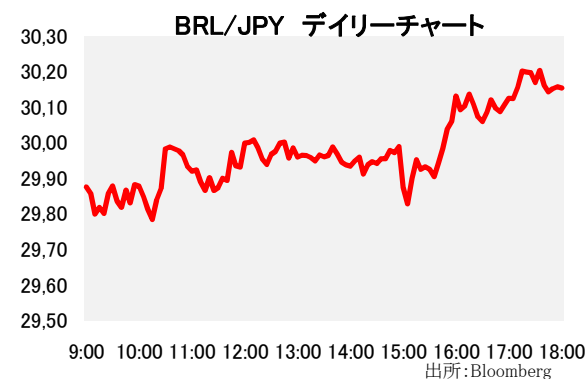
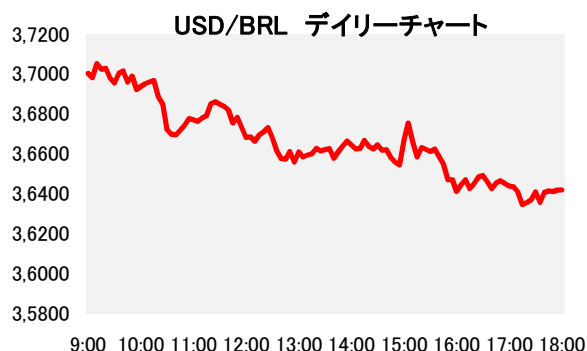
## 1. マーケット・レート

			3月30日	3月31日	4月4日	4月5日	4月6日	Net Chg
為替	USD/BRL	Spot	3,6030	3,5920	3,6230	3,6790	3,6410	-0,0380
	BRL/JPY	Spot	31,15	31,36	30,72	29,99	30,15	+0,16
	EUR/USD	Spot	1,1338	1,1380	1,1393	1,1385	1,1399	+0,0014
	USD/JPY	Spot	112,43	112,58	111,29	110,33	109,81	-0,52
金利	Brazil DI	6MTH(p.a.)	13,988	14,016	13,995	14,010	14,010	-0,000
	Future	1Year(p.a.)	13,668	13,795	13,787	13,736	13,744	+0,008
	On-shore	6MTH(p.a.)	3,517	3,235	2,905	2,822	2,905	+0,083
	USD	1Year(p.a.)	3,388	3,172	3,111	3,122	3,111	-0,011
株式	Bovespa指数		51.249	50.055	48.780	49.054	48.096	-957
CDS	CDS Brazil 5y		358,94	365,91	372,84	386,00	385,58	-0,42
商品	CRB指数		170,973	170,521	165,791	165,225	167,525	+2,30

\* これらはインターバンク市場等におけるブラジル市場終了時のインディケーションです。実際のレート提示は弊社担当アカウント・オフィサーまでお問い合わせ下さい。

## 2. 主要経済指標

イベント	予想	実績	前回
自動車生産台数	--	195279	136905
自動車販売台数	--	179219	146809
自動車輸出	--	38559	36484
商品価格指数(前月比)	--	-4.40%	-1.48%
商品価格指数(前年比)	--	9.63%	23.72%
(米)MBA住宅ローン申請指数	--	2.7%	-1.0%



## 3. 要人コメント

アランテス 大統領弾劾報告者	下院はルセフ大統領の弾劾手続きを承諾するよう勧める
-------------------	---------------------------

## 4. トピックス

- 本日のレアルは3.6770で寄り付いた。
- 本日のレアルは寄り付き後、売りが優勢となり直ぐさま本日の安値となる3.7090を付けた。しかし海外ではリスク買いモードが優勢となったことにつられてレアルも買いが入ったほか、伯中銀によるドル買いスワップ介入が見られず、レアルは終日じりじりと反発、本日の高値となる3.6340を付け、結局3.6410でクローズした。
- 米国の原油在庫が約80年振りの高水準から予想外に減少したことを受けてWTI先物が大幅続伸した。
- FOMC議事録が発表され、会合では4月の利上げについて幾人かの当局者は誤ったシグナルを送ることになるとして、4月利上げに反対していることが示唆された。
- 本日発表された調査ではブラジル下院議員の中で245人が大統領弾劾に賛成であると回答。反対する議員は110人、未回答の議員は158人となっている。

当資料は一般的な情報提供のみを目的として作成されたものであり、特定のお客様のニーズ、財務状況又は投資対象に対応することを意図しておりません。また、当資料は、適用法令上許容される範囲内でのみ利用可能であり、当資料の頒布を制約する法令が存在する地域の方によって利用されることを意図しておりません。当資料内のいかなる情報又は意見も、預金、有価証券、デリバティブ取引その他の金融商品の売買、投資、保有などを勧誘又は推奨するものではありません。資料は信頼できるとされる情報に基づいて作成されていますが、当行はその正確性、適時性、適切性又は完全性を表明又は保証するものではなく、当行、その子会社又は関連会社は、お客様による当資料の利用等に関して生じうるいかなる損害についても責任を負いません。ご利用に関しては、すべて お客様御自身でご判断下さいませう、宜しくお願ひ申し上げます。また、過去の結果が必ずしも将来の結果を暗示するものではありません。当資料の内容は予告なしに変更することがあり、また、当行、その子会社又は関連会社は、当資料を更新する義務を負っておりません。また、当資料は 著作権法により保護されており、当行の書面による許可なく複製又は第三者、個人顧客もしくは一般投資家への配布をすることはできません。